

# 2017年沖縄週間／沖縄の旅 参加のご案内

6月23日（金）～26日（月）

『人の口は、心からあふれ出ることを語るのである。』（ルカ6:45b）

ぬち たから

## 命どう宝

～いのちの話をしよう～

主の平安がありますように

初めに、沖縄の旅の案内を掲示して下さり、またご覧下さっている皆様に感謝いたします。今年も沖縄の旅の案内をお送りする季節になりました。

「教会で政治の話聞きたくない。」そのような声を良く聞きますが、誤解しないでいただきたいのは、沖縄週間・沖縄の旅プログラムは政治的な勉強会を目的とした場では無いということです。戦争、ことに沖縄戦で犠牲になった命、また弱く小さくされた命に心を寄せ、主の平和を共に祈って欲しいということなのです。

我が家にはまだ小さい娘がおり、慣れない子育てに四苦八苦させられています。ぐずってなかなか昼寝をしてくれないこともよくあります。頑張っってなんとか寝かしつけられたのに戦闘機の音でまた起きてしまうこと、外出中に戦闘機の騒音から守るために娘の耳を塞ぐこと、飛んでいる軍用機を指さしてニコニコと「ひこうき」と言うこと、夜、私達がやっと休めると思っても深夜2時でも軍用機が飛んでいて眠れないことなどもあります。

親として子どもの健やかな成長を願うこと、親である私達に安眠を求めることは沖縄で生活している以上は贅沢な願いなのではないでしょうか。人を傷つけ・殺すものではなくて夢を膨らませるものを子どもに指さして欲しいと願うことは叶わないのでしょうか。もう疲れた、もう勘弁して欲しいと言ってはだめなのではないでしょうか。

私達は特別な立場を持つ訳ではなく、同じ命を持ち、同じ主のもとに集う、同じ信仰を持つ者です。隣人を傷つけ・殺すのではなく、主の創造のみ業に参加し、主が創られたすべての命を守ろうと願っている者です。

「人の口は、心からあふれ出ることを語るのである」（ルカ6:45b）。私達一人一人の口を通して主の栄光を表すことができますように。どうか過去・そして現在の沖縄の状況に

心を寄せ、そして主が望まれる平和な未来へと歩いて行くために共に祈って参りたいと願っています。ぜひ沖縄において下さい。

主に在って

(日本聖公会沖縄教区委員 司祭 岩佐直人)

※2014年第61(定期)総会にて、これまでに続いて「沖縄週間」の継続が決議されました。

これは、日本聖公会の全教区・教会が沖縄の現実に思いを寄せ、私たち自身が主の平和を求めて祈ることを目的とするものです。

沖縄教区と日本聖公会正義と平和委員会は、この週間にあわせ、沖縄の歴史及び現在を学ぶ旅を行い、全国の皆さんをお誘いしています。ぜひ、多くの方々のご参加をお待ちしています。

※本年は、日本聖公会人権問題担当者「人権セミナー」との合同開催となります。

---

### 沖縄週間の祈り

歴史と生命の主である神よ、私たちを平和の器にしてください。

嘆きと苦しみのただ中にあなたの光を、

敵意と憎しみのただ中にあなたの愛と赦しをお与えください。

私たちの出会いを通して悲しみの中に慰めを、痛みの中に癒しを、  
疑いの中にあなたへの信仰を、主よ、豊かに注ぎ込んでください。

この沖縄週間を通して私たちを新たにし、

あなたの示される解放と平和への道を歩む者としてください。

私たちの主イエス・キリストのいつくしみによって、

このお祈りをお献げいたします。 アーメン

---

主催 日本聖公会 沖縄教区  
日本聖公会 正義と平和委員会  
日本聖公会人権問題担当者

## 参加のしおり

### \*航空券手配について\*

3日目の6月25日（日）の宿泊と共に、市販の「ホテルパック」で手配されることをお勧めします（航空券とホテルを別にとるよりも安く購入できます）。各地発及び帰りの沖縄発の時間はできる限りプログラムに支障のないようにご設定ください。

Peach Aviation、バニラエアをご利用の方はLCCターミナル到着となります。ターミナルから集合場所まで移動時間を要しますのでご考慮ください。

### \*宿泊について\*

- ・ 1日目 23日の宿泊は当方で那覇市内にあるホテルを手配します。
- ・ 2日目 24日（教会分宿）の宿泊先は基本的には当方で手配します。
- ・ 3日目 25日の宿泊先は、各自でご手配をお願いします。翌26日のプログラムが三原聖ペテロ聖パウロ教会で行われますので、那覇市内で、なるべく三原聖ペテロ聖パウロ教会に近いホテル（同封地図参照）をご手配ください。
- ・ 費用を抑えたい方は、三原聖ペテロ聖パウロ教会への宿泊等も手配できます（要相談）。

### \*費用（概算）\*

- ・ 23日 ホテル 6,000円
- ・ 24日 教会分宿 3,000円
- ・ 25日 ホテルパック（各自）
- ・ プログラム参加費 8,000円  
（※精算の上、追加徴収があるかもしれません。）
- ・ 食事代（23日夕・24日昼・25日夕・26日昼）  
2,000円程度

合計金額 各地からのホテルパック + 19,000円程度

### \*集合時間・場所\*

12時30分に 那覇空港1階「到着口B」付近へ。係の者が立っています。

各自昼食を済ませてお集まりください。集合の後、バスに乗り、沖縄県平和祈念資料館に向けて出発しますので、くれぐれも時間厳守をお願いします。

### \*スタッフ\*

- ・ 沖縄教区：司祭金 汀洙、司祭高良孝太郎、富本盛彦、並里 厚、司祭岩佐直人、  
司祭並里輝枝、高良孝子、主教上原榮正、
- ・ 正義と平和委員会：司祭長田吉史、司祭小林祐二、司祭柴本孝夫

### \*締め切り\* 5月 8日（月）

〒162-0805 新宿区矢来町65番地 日本聖公会管区事務所 正義と平和委員会宛  
電話03（5228）3171 FAX 03（5228）3175

## 2017年沖縄週間／沖縄の旅 プログラム

6月23日(金)～26日(月)

今回のプログラムは、テーマ「命どう宝 ～いのちの話をしよう～」のもと企画しています。以下にそのトピックをお知らせします。

23日(金・沖縄慰霊の日)

那覇空港にて集合し、南部・摩文仁の平和祈念資料館・平和の礎で沖縄慰霊の日を過ごします。3月に全面改築・聖別された三原聖ペテロ聖パウロ教会で開会礼拝、オリエンテーション、夕食。上原主教さまのメッセージの後、映画「ザ・思いやり」を視聴します。就寝前の祈りの後、当方手配のホテル泊。

24日(土)：

ホテルで朝食を済ませ三原教会へ集合し、フィールドトリップへ出かけます。「ザ・思いやり」の内容を踏まえ、基地の存在を実感するため米空軍・嘉手納基地の周りを実際に歩くプログラムを計画中です。

夜は沖縄教区内の諸教会に分かれて過ごします(分宿)。

25日(日)：

分宿先教会での主日礼拝・愛餐会に参加します。午後は北谷諸魂教会に集まり沖縄教区「慰霊の日」礼拝・プログラムに参加します。夕方三原教会へ戻り、夕食をかねての交流会。ホテルパックでご予約のホテル泊。

26日(月)：

ホテルで朝食を済ませ三原教会に集合。分かち合いと閉会礼拝。昼食後解散。那覇空港まではモノレール(ゆいレール)をご利用ください。三原教会最寄りの駅は安里駅です。三原教会から安里駅まで徒歩で約10分。安里駅から那覇空港駅までモノレールで約20分。

日 時	1日目	2日目	3日目	4日目	
	6月23日(金)	24日(土)	25日(日)	26日(月)	
8:00 :30		朝食 ホテルにて	朝食 各教会にて	朝食 ホテルにて	
9:00 :30		三原教会集合、フィールドトリップへ 「嘉手納基地を歩く」	各教会の礼拝に出席	三原教会集合 分かち合い	
10:00 :30					
11:00 :30					閉会礼拝
12:00 :30	那覇空港集合、受付	昼食(弁当)	昼食(各教会)	昼食(弁当)	
13:00 :30	那覇空港出発	フィールドトリップ継続	北谷諸魂教会へ	解散	
14:00 :30	沖縄県平和祈念資料館・平和の礎で学ぶ				
15:00 :30		分宿教会へ	沖縄教区「慰霊の日」礼拝		
16:00 :30	三原教会へ				
17:00 :30	三原教会着・受付		三原教会へ移動		
18:00 :30	開会礼拝・オリエンテーション・夕食		夕食・懇親会		
19:00 :30	ご挨拶と勧話(上原主教) 「ザ・思いやり」視聴		就寝前の祈り・アナウンス		
20:00 :30					
21:00 :30	就寝前の祈り・アナウンス				
宿泊	当方手配のホテル	各教会	各自手配のホテル		

## 旅に用意するもの・服装の注意

\*この沖縄週間／沖縄の旅の実施期間は、ちょうど沖縄の梅雨明けの頃になります。この頃の雨は、一日中降り続くといった降り方ではなく、朝夕に夕立のように、サッと降ってすぐに雨が上がります。簡単な雨具〈折り畳みの傘、ビニールの雨具〉を用意しておくとい良いでしょう。

\*沖縄の6月下旬の気候は、本土各地の盛夏の頃の気温と日差しです。日中の強い陽射し(紫外線)を避けるため、「つばのある帽子」は必需品です。今回は、初日の沖縄県平和祈念資料館や平和の礎、そして二日目の嘉手納基地周辺など長い距離歩く予定です。防暑対策をしてください。そして水筒を携行することをお勧めいたします。

\*強い日差し(紫外線)を避けるための工夫を、各自あらかじめ考えておくのもよいでしょう。特に肌の弱い方は、日焼け止めクリーム、袖のある上着(薄手の長袖シャツ)、日傘、サングラスなどの用意を!

☆旅の服装で注意したいポイントは、

1. 汗を吸う素材のもの(木綿などの素材)。
2. 半ズボン、キュロットスカート、コットンスラックス、ジーンズなど、暑さを防いで動きやすい(リラックスできる)もの。
3. 着替えは十分に用意してください。
4. 行き帰りの飛行機の中は冷房(空調)が少し寒いくらいですので、機内で羽織る上着などは各自の判断でご用意を!
5. 移動が多いため、歩きやすい靴を履いてこられるといいと思います。

## お申し込みの際して

- 下記申込書にご記入の上、日本聖公会管区事務所 正義と平和委員会宛にお送りください。  
〒162-0805新宿区矢来町65番地 TEL 03(5228)3171 FAX 03(5228)3175
- 航空券手配、宿泊場所について、その他  
『参加のご案内』の「参加のしおり」をよくご覧ください。
- 締切日は5月8日(月)です。

----- キリトリ -----

### 2017年 沖縄週間 / 沖縄の旅 申込書

ふりがな			年 齢	性 別
氏 名			歳	男 ・ 女
※宿泊の部屋割り等の判断材料とさせていただきます。				
住 所	〒			
電 話	( )	FAX	( )	
携帯電話	( )	Email		
所属教区 所属教会	教 区			教会
利用航空便について				
往	日	航空会社名	便	那覇空港 着 時刻 :
復	日	航空会社名	便	那覇空港 発 時刻 :
宿泊について				
25日	ホテル ( ) ・ 三原聖ペテロ聖パウロ教会 ※決まっていればホテルを記入。教会宿泊を希望する場合は○で囲んでください。			
食事について (必要なところにチェックマークを入れてください。)				
<input type="checkbox"/> 23夕 <input type="checkbox"/> 24昼 <input type="checkbox"/> 25夕 <input type="checkbox"/> 26昼				
自己紹介欄 (ご自由にどうぞ。参加動機などもお聞かせください。)				